

<b>フェンピロキシメート水和剤</b> <b>ダニトロンフロアブル</b>	<b>取扱メーカー：</b> 日農、一農、琉産  <b>原体メーカー：</b> 日農
<b>成分：</b> フェンピロキシメート〔フェノキシピラゾール系 PRTR・1種〕…5.0%	<b>性状：</b> 類白色水和性粘稠懸濁液体  <b>毒性：</b> 普通物 <b>消防法：</b> —

### 【品目特性】 .....

- 各種のハダニ類に高い効果を示し、特に幼・若虫と成虫に対し強い殺ダニ効果を示す。また、卵に処理した場合は孵化直後に幼虫をよく抑える。
- 速効的に効き、また残効性も優れる。
- 極めて低い濃度では速効性は見られなくなるが、幼・若虫が脱皮時（静止期）に死亡する作用がある。
- ミツバチ、マメコバチに影響がない。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】 .....

- 植物体への浸透移行性がないので、かけ残しのないように葉の表裏に丁寧に散布する。
- ハダニ類は薬剤抵抗性が発達しやすいので年1回の散布とし、作用性の異なる他の薬剤とのローテーションで使用する。
- ハダニ類は繁殖が早く、密度が高くなると防除が困難になるので、発生初期に散布ムラのないように丁寧に散布する。
- 静置時は粘度が高いが、振れば粘度が下がるので、使用前には数回軽く瓶を振ってから使用する。

### 【薬効・薬害等の注意】 .....

- 石灰硫黄合剤との混用はさける。
- 花き類では花に薬害を生じるおそれがあるので、花や蕾に薬剤が付着するおそれのある時期には使用をさける。
- 共通注意事項8. 適用作物群に関する注意事項を参照。

### 【安全対策上の注意】 .....

- 眼に対して刺激性がある。
- 皮膚に対して刺激性がある。
- 魚類に強い影響を及ぼすおそれがあるので特に注意。
- 蚕に長期間毒性があるので、桑葉にかからないように注意する。
- 甲殻類に影響を及ぼすので、使用时並びに使用後も注意。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。



【適用と使用法】 .....

作物名	適用害虫名	希釈 倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	フェンピロキシメートを含む農薬の総使用回数
りんご	リンゴハダニ	1000～2000倍	200～700 ℓ	30 日前 まで	1 回	散布	1 回
	ナミハダニ	2000倍					
	リンゴサビダニ	2000倍					
かんきつ	ミカンハダニ	1000～2000倍		14 日前 まで	2回以内		2回以内
	ミカンサビダニ	2000倍					
なし	ハダニ類	1000～2000倍		7 日前 まで	1 回		1 回
	ニセナシサビダニ						
もも	ハダニ類	2000倍		7 日前 まで	2回以内		2回以内
ネクタリン					1 回		
うめ					2回以内		
すもも					2回以内		
ぶどう	1000～2000倍	2000倍		30 日前 まで	1 回		1 回
	ブドウサビダニ						
アセロラ	ハダニ類	1000倍		14 日前 まで	2回以内		2回以内
ホップ							
おうとう			1000～2000倍	7 日前 まで	1 回	1 回	
かき							
びわ	ビワサビダニ	1000倍	3 日前 まで	1 回	1 回		
いちじく	ハダニ類	1000～2000倍					
	イチジクモンサビダニ	2000倍					
キウイフルーツ	ハダニ類	1000～2000倍				前日まで	30 日前 まで
	チャノホコリダニ						
チェリモヤ	カンザワハダニ	2000倍					
茶	クワシロカイガラムシ	1000倍	1000 ℓ	摘採7日 前まで	2回以内	2回以内	
	カンザワハダニ		400 ℓ				
	チャノミドリヒメヨコバイ						
	チャノホソガ チャノホコリダニ						
あずき いんげん まめ えんどう まめ べにばな いんげん	ハダニ類	1000～2000倍	150～300 ℓ	7 日前 まで	1 回	1 回	
							豆類 (未成熟、但し、 さやいんげんを除く)
さやいんげん	ハダニ類	1000～2000倍		前日まで			
にがうり		2000倍		3 日前 まで			
いちご		1000～2000倍		前日まで			
	チャノホコリダニ	1000倍					

作物名	適用害虫名	希釈 倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	フェンピロキシメートを含む農薬の総使用回数		
す い か メ ロ ン	ハダニ類	1000～ 2000倍	150～ 300 ℓ	前日まで	1 回	散布	3 回以内		
き ゆ う り な す		2000 倍			3 回以内				
ピーマン		1000～ 2000 倍							
ト マ ト ミニトマト	トマトサビダニ	1000 倍		収穫開始 14 日前 まで	3 回以内		散布	2 回以内	
とうがらし類	タバココナジラミ類 (シルバーリーフコナジラミを含む)	1000～ 2000 倍		前日まで					
モロヘイヤ	ハダニ類	2000 倍		7 日前 まで	1 回			散布, 但し 花穂の発生 期にはマル チフィルム 被覆により 散布液が直 接花穂に飛 散しない状 態で使用する	1 回
ほうれんそう				21 日前 まで					
し そ				28 日前 まで					
は す い も (葉柄)				前日まで		散布, 但し 花穂の発生 期にはマル チフィルム 被覆により 散布液が直 接花穂に飛 散しない状 態で使用する			
みょうが (花穂)									
みょうが (茎葉)				みょうが (花穂) の収穫前 日まで 但し, 花穂 を収穫し ない場合 にあつて は開花期 終了まで		散布			
食用さくら (葉)				7 日前 まで					
てんさい			ナミハダニ	100～ 300 ℓ		発生初期			
花き類・ 観葉植物	ハダニ類	1000～ 2000 倍	150～ 300 ℓ						